



迎春

まじり川

2013

No. 73

山水ネット最上川



地域で奇ろう豊か自然

山水ネット

晩秋の北楯大堰（庄内町清川地内）



## 理事長あいさつ

理事長  
田澤伸一

新年明けましておめでと  
うございます。

組合員の皆様におかれま  
しては、健やかに新年をお  
迎えることとお慶び申し上  
げます。また、日頃より本  
区の業務運営並びに事業の  
推進につきまして、多大  
なるご理解とご協力を賜り、  
厚く御礼申し上げます。

れもひとえに組合員並びに  
関係各位のご協力の賜と心  
より感謝申し上げます。ま  
た、開削四〇〇年を記念し  
て、昭和三十年に北楯大  
堰・吉田堰土地改良区が合  
併して誕生した最上川土地  
改良区の区史、題名「庄内  
平野 水土の歴史」―最上  
川土地改良区四〇〇年の歴  
史と今後の課題―も併せ発  
行させて頂きました。ご高  
覧願えれば幸甚に存じます。

干ばつでしたが、本区管内  
では水不足は生じません  
でした。これは、組合員各位  
の割水による協力のほか、  
「さみだれ大堰からの安定  
取水」「国営事業による水  
路改修で末流まで水がロス  
なく流下」したことにあつ  
たと思います。これらの施  
設は先人が苦勞して我々世  
代に残してくれた偉大な農  
業資産です。ところで、本  
区では、ゲリラ豪雨の被害  
を抜本的に解決するため「国  
営排水改良事業」や、平成  
二十三年度に完工した国営  
事業に受益面積が五〇〇ha  
に満たず該当しなかった十  
八用水路を「県営かんがい  
排水事業」にて改修するた  
め、現在、調査計画申請手  
続に着手しております。先  
人達の恩恵を受けている平  
成の我々世代も自分たちの  
みならず、後世の人たちに  
有用な農業資産を残す責務  
があると思います。ストツ  
クマネジメントの観点から

計画的に取組んで参る所存  
であります。

さて、本区の運営に関し  
ては、二十三年度策定の運  
営指針に基づき、特に、今  
任期中（二十三、二十六  
年度）は、総代会と理事会の  
機能強化を図ることを目標  
にしています。具体的には、  
総代自ら「総代会運営委員」  
一〇人を選任し、総代会の  
運営等を担ったり、理事が  
総務・工務の問題点を掘り  
下げ調査するため部会を開  
催し理事会以前に調査し問  
題点の整理を図っておりま  
す。総代・役員が活発に議  
論し、連携を図ることが建  
設的な改良区運営に繋がる  
ものと確信いたします。

用する「複式簿記」等の先  
進地を中心に研修候補地を  
選択する予定です。

最後になりましたが、本  
年が当地域の農業の更なる  
振興につながるよう役員  
一丸となって本区の運営に  
取り組んで参る所存でござ  
います。本年もこれまで以  
上の組合員各位のお力添え  
をお願い申し上げ、年頭の  
ご挨拶とさせて頂きます。



今年は、四年に一度の「総  
代視察研修」を予定してお  
ります。視察項目は、国営  
排水事業に備えた「排水事  
業」、農業用水を活用した  
「小水力発電」、湛水被害  
を緩和する「田んぼダム」、  
二十五年度から本区でも採



# 平成24年 第2回臨時総代会 開催

去る平成24年8月27日(月)、平成24年第2回臨時総代会が本区会議室において開催されました。総代現数55名のうち52名が出席、議長には余目地区選出の佐藤清和総代が指名されました。田澤理事長挨拶の後に下記議案が慎重審議され、全議案とも原案通り可決されました。

### 附議事項

- 総認第3号 平成23年度最上川土地改良区収入支出決算書、財産目録、事業報告書承認について
- 報告第3号 監査報告について
- 総議第31号 最上川土地改良区規約の一部改正について
- 総議第32号 最上川土地改良区理事長専決規程の一部改正について
- 総議第33号 最上川土地改良区地区除外等処理規程の一部改正について
- 総議第34号 最上川土地改良区職員給与額及び支給規程の一部改正について
- 総議第35号 土地取得について
- 総議第36号 平成24年度(一般会計)最上川土地改良区費収入支出第1回補正予算について
- 総議第37号 平成24年度(特別会計)県営ほ場整備事業費収入支出第1回補正予算について
- 総議第38号 (特別会計)県営ほ場整備事業費賦課徴収方法の変更について
- 総議第39号 経営安定対策基盤整備緊急支援事業について
- 総議第40号 平成24年度(特別会計)最上川土地改良区各種基金積立費収入支出第1回補正予算について



質問する清野総代



議長の佐藤総代(余目地区選出)



挨拶する田澤理事長



採決の様子

# 山形県土地改良大会の開催

11月5日(月)、山形国際交流プラザ「ビッグウィング」において、第31回山形県土地改良大会が開催されました。大会では、講演のほかにこれまで長年に渡って土地改良事業に貢献されてきた方々の表彰が行われ、本区からは石川伸用排水係長が土地連会長表彰を受賞されました。

**土地改良功労者表彰**  
**土地連会長表彰**  
**石川 伸 用排水係長**

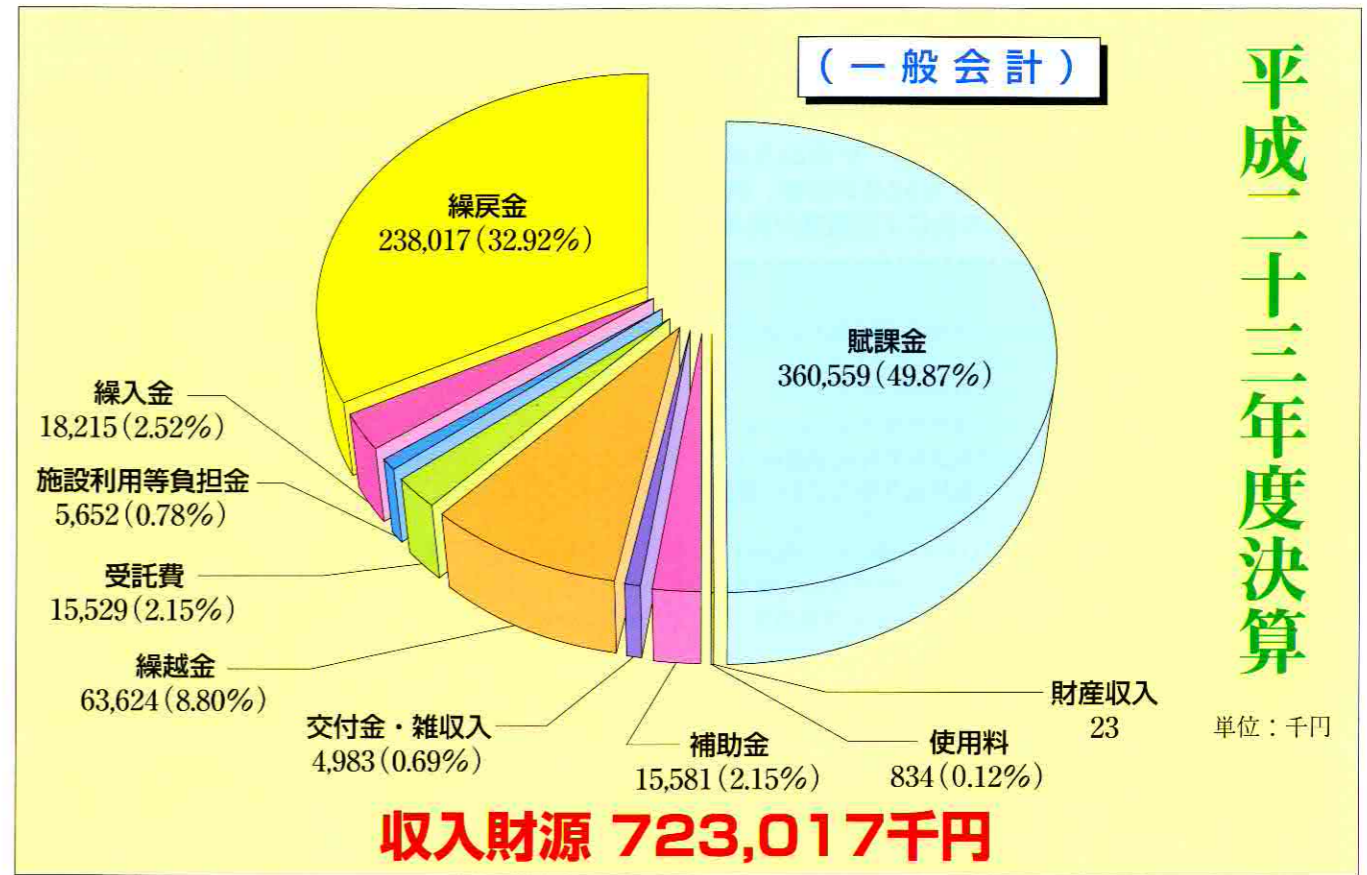
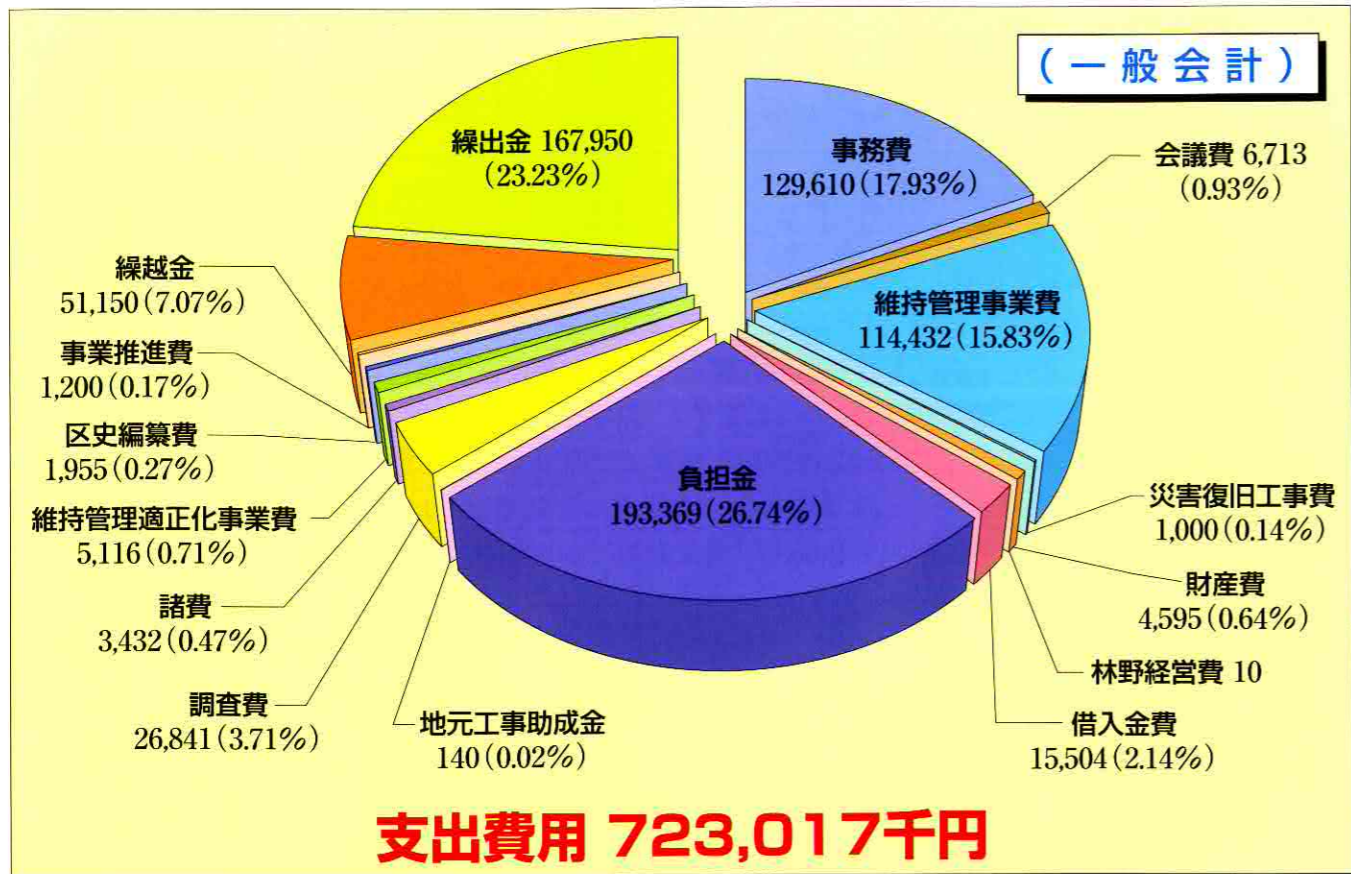


「つや姫」の育成についてと題した記念講演



山形県内の土地改良関係者が一堂に会して開催された





**平成23年度決算総合収入財源別・支出費用別仕分表 地区面積 6,504.8 ha**

支出 (費用)											単位：千円	
会計費用	一般	県ほ最上川	県ほ十六合維持管理	県ほ家根合	県ほ家根合維持管理	県ほ鷲畑	決済金	基金	計	%		
										純計比	総計比	
事務費	129,610					240			129,850	6.38	5.28	
会議費	6,713								6,713	0.33	0.27	
選挙費	0								0	0.00	0.00	
維持管理事業費	114,432		7,474		3,134				125,040	6.14	5.08	
災害復旧工事費	1,000								1,000	0.05	0.04	
財産費	4,595								4,595	0.23	0.19	
林野経営費	10								10	0.00	0.00	
借入金費	15,504	467,524		5,158		232			488,418	23.99	19.84	
負担金	193,369					3,669			197,038	9.68	8.01	
地元工事助成金	140								140	0.00	0.01	
調査費	26,841								26,841	1.32	1.09	
諸費	3,432	8				101		1,277	4,818	0.24	0.20	
維持管理適正化事業費	5,116								5,116	0.25	0.21	
基金次年度繰越金								726,681	726,681	35.69	29.52	
区史編纂費	1,955								1,955	0.10	0.08	
地元交付金						100			100	0.00	0.00	
委託費						2,962			2,962	0.15	0.12	
事業推進費	1,200								1,200	0.06	0.05	
繰越金	51,150	202,883	37,931	2,199	15,731	3,058	443		313,395	15.39	12.73	
<b>純計</b>	<b>555,067</b>	<b>670,415</b>	<b>45,405</b>	<b>7,357</b>	<b>18,865</b>	<b>10,362</b>	<b>443</b>	<b>727,958</b>	<b>2,035,872</b>	<b>100.00</b>	<b>82.72</b>	
繰出金	167,950	8,534	1,512	190	704	514	1,396	6,589	187,389		7.61	
繰戻金				17				238,000	238,017		9.67	
<b>総計</b>	<b>723,017</b>	<b>678,949</b>	<b>46,917</b>	<b>7,564</b>	<b>19,569</b>	<b>10,876</b>	<b>1,839</b>	<b>972,547</b>	<b>2,461,278</b>	<b>100.00</b>		

収入 (財源)											単位：千円	
会計財源	一般	県ほ最上川	県ほ十六合維持管理	県ほ家根合	県ほ家根合維持管理	県ほ鷲畑	決済金	基金	計	%		
										純計比	総計比	
(組合費)賦課金	360,559	241,494	8,641	5,343	4,430	1,286			621,753	30.54	25.26	
決済金							1,003		1,003	0.05	0.04	
財産収入	23								23	0.00	0.00	
使用料	834								834	0.04	0.03	
補助金	15,581			218		55			15,854	0.78	0.65	
交付金	2,250								2,250	0.11	0.09	
雑収入	2,733	146,532	28		9	3	1	1,155	150,461	7.39	6.11	
繰越金	63,624	166,079	38,248	2,003	15,130	2,441	835	844,062	1,132,422	55.62	46.01	
受託費	15,529					3,591			19,120	0.94	0.78	
借入金		83,350				3,150			86,500	4.25	3.52	
施設利用等負担金	5,652								5,652	0.28	0.23	
<b>純計</b>	<b>466,785</b>	<b>637,455</b>	<b>46,917</b>	<b>7,564</b>	<b>19,569</b>	<b>10,526</b>	<b>1,839</b>	<b>845,217</b>	<b>2,035,872</b>	<b>100.00</b>	<b>82.72</b>	
繰入金	18,215	41,494				350		127,330	187,389		7.61	
繰戻金	238,017								238,017		9.67	
<b>総計</b>	<b>723,017</b>	<b>678,949</b>	<b>46,917</b>	<b>7,564</b>	<b>19,569</b>	<b>10,876</b>	<b>1,839</b>	<b>972,547</b>	<b>2,461,278</b>	<b>100.00</b>		



# 長期借入金償還状況

平成25年1月1日 現在

(単位：円/10a)

賦課別 事業別	区分	関係 市町	平成24年度 賦課金	①平成24年度 平公庫・農協 の償還金 元	②平成24年度 平担い手 事業成 成 (償還金に充当)	③平成24年度 平準化事業 無利子資金 (償還金に充当)	④平成24年度 緊急支援事業 助成金 (償還金に充当)	⑤=①-②-③-④ 賦課金で 借入金 償還に充てる 額	⑥平成24年度 定時償還 (12月10日) 後の残元金	課 最 年 度 (予定)
一般	県ほ共通事業			626	0	0	39	587	1,224	H26
	県営排特事業			238	0	0	0	238	1,344	H36
	計		5,600	864	0	0	39	825	2,568	
県	2-3事業区 狩川南部工区	庄内	6,100	7,734	0	0	H21~H24 313	7,421	0	H24
	3-2事業区 二段割工区	庄内	0	1,527	0	0	H21~H27 773	754	5,004	H21
	4事業区 大和北部工区	庄内	0	4,167	0	0	H21~H27 1,475	2,692	7,971	H23
	5事業区 大和工区	庄内	0	9,235	0	0	H21~H27 3,841	5,394	18,025	H23
	6事業区 大和南部工区	庄内	8,600	10,994	0	0	H21~H27 2,904	8,090	33,435	H27
	7-1事業区 八栄里工区	庄内	8,800	9,012	0	0	H21~H27 2,363	6,649	37,149	H28
	7-2事業区 上堀野工区	庄内	9,000	8,614	0	0	H21~H27 4,080	4,534	28,834	H25
	7-3事業区 余目新田工区	庄内	10,500	26,591	H10~H24 930	H10~H24 12,687	H21~H27 2,435	10,539	55,899	H34
	8-2事業区 小出新田工区	庄内	0	4,314	0	0	H21~H27 1,438	2,876	10,065	H23
	8-3事業区 余目北部工区	庄内	5,800	7,398	0	0	H21~H27 2,927	4,471	20,231	H24
	8-4事業区 堀野工区	庄内	11,600	25,801	H13~H27 4,137	H13~H28 6,349	H21~H27 4,165	11,150	94,014	H38
	8-5事業区 榎島工区	庄内	10,800	25,062	H12~H26 2,195	H12~H26 8,985	H21~H27 2,924	10,958	72,103	H36
	9事業区 余目西部工区	庄内 酒田	0	661	0	0	H21~H24 643	18	0	H21
	10-3事業区 新堀南部工区	酒田	5,000	9,998	0	0	H21~H27 3,944	6,054	20,709	H29
	11事業区 余目南部工区	庄内 酒田	11,500	30,725	H10~H24 1,565	H10~H25 13,853	H21~H27 3,634	11,673	76,612	H35
12事業区 八栄里北部工区	庄内	9,100	20,273	H9~H24 102	H9~H24 7,895	H21~H27 3,093	9,183	48,604	H29	
13事業区 長沼工区	鶴岡	1,150	7,337	0	0	H21~H27 4,456	2,881	15,039	H24	
県営家根合地区ほ場整備	庄内	4,200	3,891				3,891	59,609	H42	
県営鷺畑地区ほ場整備	鶴岡	5,000	3,868				3,868	138,109	H49	

- ※ 滞納賦課金が多額になった工区は、賦課最終年度が延びることもあります。(ほ場整備事業の借入金は工区の責任で返済しております。)
- ※ 下記の事業により償還金の負担軽減策が図られています。 ⇒ 対象：県ほ最上川地区
  - 1) 「担い手事業」 ⇒ 1%を超える利息分を助成 …… 表②の欄
  - 2) 「平準化事業」 ⇒ 返済を迎えた償還金の一定額以上を借替し、その借入金は無利息で償還 …… 表③の欄
  - 3) 「経営安定対策基盤整備緊急支援事業」(以下「緊急支援事業」という。) ⇒ すべての利息を助成 …… 表④の欄
- ※ 上記「緊急支援事業」の採択要件は認定農業者への集積です。委託される場合は認定農業者への委託をお願いします。
- ※ ⑤欄の額より賦課金大きい工区は、本来の償還最終年度より早く賦課が終わり、表の賦課最終年度となります。
- ※ 賦課金より⑤欄の額大きい工区は繰越金及び予備費を充当し、賦課金を上げないで調整しております。
- ※ 賦課のない工区は「緊急支援事業」の助成金に繰越金を加えて償還金に充てております。
- ※ 個人で一括繰上償還を希望される方は⑥欄をおおよその支払額の目安にしてください。繰上償還申し込みは毎年7月30日まで
- ※ 償還状況については借替、繰上償還等により毎年数値が変動いたします。
- ※ 新堀工区の償還は平成23年度で、狩川南部、余目西部の償還は平成24年度でそれぞれ終了しました。



# 経営安定対策基盤整備緊急支援事業について

「土地改良負担金償還特別緊急支援事業（以下「3年型」という）」（利子の助成）が平成23年度（平成21～23年度）で終了しました。

それに伴いまして、3年型に申請しておりました下記工区を「経営安定対策基盤整備緊急支援事業（7年型／平成21～27年度 以下7年型）」（利子の助成）に採択すべく、平成24年8月27日開催の総代会の議決を経て申請、採択されました。

今回の事業によって、改良区全体で平成24年度は約1億円の助成となり、3年型7年型合わせて平成21～27年度までの7年間で総額約7億円の助成を受けます。

この事業で受けた助成金は全て償還金の返済に充てられます。

また、今回申請工区とH24の賦課額、賦課最終年度変更等は下記の通りです。

今回申請工区		H24賦課額（10a当り）		賦課最終年度	
		年度当初	今回変更	年度当初	今回変更
①	二段割			H21	
②	大和北部			H23	
③	狩川南部	¥6,400	¥6,100	H24	
④	大和	¥10,000	¥0	H25	H23
⑤	小出新田			H23	
⑥	上堀野	¥9,000		H26	H25
⑦	余目北部	¥8,900	¥5,800	H25	H24
⑧	余目西部			H21	
⑨	長沼	¥4,900	¥1,150	H27	H24
⑩	最上川（共通）				

なお、平成21年度より7年型に採択されている工区（大和南部、八栄里、八栄里北部、堀野、榎島、余目新田、余目南部、新堀南部）は引き続き平成27年まで助成を受けます。

賦課が終わった工区については、助成金と工区残余金を合わせて償還金に充て、改良区が最終年度まで償還していきます。

経営安定対策基盤整備緊急支援事業（7年型）とは・・・

土地改良負担金償還金の軽減対策（採択地区：県ほ最上川地区）

◎具体的には、利息全額を助成して頂きます。

## 本事業の採択条件

- ①担い手の耕作面積（採択工区ごと、全担い手の耕作面積の合算面積）を増やすこと
- ②担い手とは、以下の条件を全て満たす者

●認定農業者

●環境と調和に関する要件

●農地の有効活用に関する要件



# 財務状況のあらまし

## 財産の状況

(※事業施設財産を除く)

平成24年5月31日現在

### ◎流動資産

1. 預 金	313,396,442円
2. 未 収 入 金	30,021,115円
3. 積 立 金	726,681,104円
(※財政調整積立金	385,013,570円)
(※維持管理事業ほか各種積立金	341,667,534円)
4. 有 価 証 券	1,566,000円

### ◎固定資産

1. 土 地	17,702.16㎡
2. 建 物	2,226.06㎡
3. 自 動 車	8台
4. 備 品	826点
5. 山 林	483,784㎡



## 過年度未収賦課金状況

平成24年11月30日現在 (単位: 円)

賦 課 種 別	未収賦課金	賦 課 年 度 別			
		23年度	22年度	21年度	20年度以前
一般経常賦課金	10,618,989	3,216,036	2,370,415	1,581,541	3,450,997
2-3 事業区 狩川南部工区	17,257			4,490	12,767
3-2 事業区 二段割工区	0				
4 事業区 大和北部工区	505,517	101,346		43,771	360,400
5 事業区 大和工区	1,660,561	451,906	257,003	133,910	817,742
6 事業区 大和南部工区	1,984,685	495,459	320,480	292,645	876,101
7-1 事業区 八栄里工区	255,431	65,505	47,685	51,685	90,556
7-2 事業区 上堀野工区	0				
7-3 事業区 余目新田工区	241,617	241,617			
8-2 事業区 小出新田工区	0				
8-3 事業区 余目北部工区	1,022,310	108,423	225,220	142,094	546,573
8-4 事業区 堀野工区	2,793,704	345,844	345,727	311,144	1,790,989
8-5 事業区 榎島工区	221,785	142,020	79,765		
9 事業区 余目西部工区	0				
10-3 事業区 新堀南部工区	291,559	68,607	72,418	65,207	85,327
11 事業区 余目南部工区	576,331	265,474	217,563	84,563	8,731
12 事業区 八栄里北部工区	110,912	75,877			35,035
13 事業区 長沼工区	357,257	200,297	96,891	60,069	
県ぽ家根合地区特別賦課金	0				
県ぽ鷲畑地区特別賦課金	0				
十六合維持管理特別賦課金	64,876		64,876		
家根合維持管理特別賦課金	0				
計	20,722,791	5,778,411	4,098,043	2,771,119	8,075,218



## 平成24年度分 土地改良区賦課金(是認)一覧表

(単位：円)

科 目	工 区 等	10a当り賦課金	是認割合	10a当り是認額
(一般会計) 経常賦課	A1,A3 全 工 区	5,600	100.0%	5,600
(特別会計) 県営ほ場整備事業	D4 狩川南部工区	6,100	100.0%	6,100
〃	D9 大和南部工区	8,600	100.0%	8,600
〃	DA 八栄里工区	8,800	100.0%	8,800
〃	DB 上堀野工区	9,000	100.0%	9,000
〃	DC 余目新田工区	10,500	95.2%	10,000
〃	DF 余目北部工区	5,800	100.0%	5,800
〃	DG 堀野工区	11,600	86.2%	10,000
〃	DH 槇島工区	10,800	92.6%	10,000
〃	DL 新堀南部工区	5,000	100.0%	5,000
〃	DM 余目南部工区	11,500	87.0%	10,000
〃	DN 八栄里北部工区	9,100	100.0%	9,100
〃	DO 長沼工区	1,150	100.0%	1,150
(特別会計) 県営ほ場整備事業	F2 家根合地区	4,200	100.0%	4,200
(特別会計) 維持管理費	C1,C3 家根合地区	2,200	100.0%	2,200
(特別会計) 維持管理費	B1,B3 十六合地区	2,000	100.0%	2,000
(特別会計) 県営ほ場整備事業	I1 鷲畑地区	5,000	100.0%	5,000

☆平成24年度農業所得者の納税申告に必要な土地改良区賦課金の是認額計算につきましては上記を参照の上計算してください。

## 平成23年度 エコアクション21環境活動報告

項 目	揚排水機場 電気	事務所 電気	都市ガス	ガソリン	灯 油	上 水 道	水路ゴミ
3年平均(H17~H19)	1,826,508 kw	35,889 kw	140 Nm <sup>3</sup>	6,444 ㍓	4,079 ㍓	390 m <sup>3</sup>	63.0 t
CO <sub>2</sub> 排出量	588,136 kg	11,556 kg	295 kg	14,961 kg	10,165 kg		
平成22年度	2,301,207 kw	31,302 kw	40 Nm <sup>3</sup>	5,754 ㍓	1,675 ㍓	279 m <sup>3</sup>	54.4 t
CO <sub>2</sub> 排出量	740,989 kg	10,079 kg	84 kg	13,360 kg	4,174 kg		
3年平均との比較増減	25.99 %	▲ 12.78 %	▲ 71.54 %	▲ 10.70 %	▲ 58.94 %	▲ 28.46 %	▲ 13.65 %
平成23年度	2,384,653 kw	28,560 kw	36 Nm <sup>3</sup>	6,327 ㍓	1,618 ㍓	313 m <sup>3</sup>	24.7 t
CO <sub>2</sub> 排出量	767,858 kg	9,196 kg	76 kg	14,689 kg	4,032 kg		
3年平均との比較増減	30.56 %	▲ 20.42 %	▲ 74.29 %	▲ 1.82 %	▲ 60.33 %	▲ 19.74 %	▲ 60.79 %

## 環境目標

電気について、事務所と揚排水機場とでは気象条件等により極端な違いがあるため、環境負荷要因の削減目標を別に設定しています。過去3カ年(H17~H19)の平均値を基準とし、事務所においては、電気・都市ガス・ガソリン・灯油の二酸化炭素排出量、上水道量・水路ゴミ量の4%削減を、また揚排水機場においては、電気の二酸化炭素排出量の2%削減を目標として取り組みました。

## 取組状況・結果の評価

事務所の二酸化炭素排出量については、電気・都市ガス・灯油において削減目標を達成することができました。特に、都市ガスと灯油の削減率は顕著であります。都市ガスについては、ガストープの全廃によって基準値の7割以上の削減となっています。灯油については、ペレットストーブ導入によって基準値の6割以上の削減となっています。一方、揚排水機場の二酸化炭素排出量については、基準値の31%増となりました。その原因については天候や河川の汚濁水によるポンプ稼働の増加や、多品種の作付による水管理の変化も要因の一つとなっているようです。また、水路ゴミ(廃棄物)量については、ゴミ捨て禁止の啓蒙活動(看板、広報等)が効果を発揮したため、基準値を大幅に下回る結果となりました。

## 今後の取組

比較基準値については、設備等の更新により実状とはかなりかけはなれた値となっており、来年度からH20~H22年の基準に変更致します。

事務所の二酸化炭素排出量削減については、これまで同様の活動を継続し環境負荷の削減に努めてまいります。また、揚排水機場の二酸化炭素排出量削減については、きめ細かな水管理、用水配分を行うことによって、時間給水に対する理解を広げ、揚水機の稼働時間短縮を図ってまいります。ポンプ運転の時間短縮は、二酸化炭素排出量削減になるとともに、消費電力削減にもなることから、賦課金の低減へとつながりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



# プレイバック2012

本区に関係した2012年の主な出来事を振り返ってみたいと思います。



3月

3/15国営事業所看板降納式①  
3/26通常総代会

4,5月

4/3、4爆弾低気圧の襲来②  
・管内でも被害が発生  
4/14最上川からの取水開始  
5/18さみだれ大堰の起立

6月

6/11北館神社にて執り行われた  
北楯・吉田堰開削功労者顕彰祭  
③



7,8月

7/29最上川感謝祭④  
・水上里コーナーを出展  
8/25せせらぎ広場にて余目  
第二公民館との協同活動⑤  
・本区の役割、捕獲した生物の説明  
8/27臨時総代会

9,10月

9/15最上川からの取水停止  
10/1庄内町青パト隊へ入隊⑥  
・水路パトロールと併せて、  
地域の安全安心に貢献すべく  
青パト隊として防犯パトロール  
を実施して参ります



11月

11/1北楯大堰開削400年記念祝賀会⑨  
11/30冬の交通安全県民運動合同出発式⑩  
・青パト隊として参加

11/30総務・工務合同委員会研修会⑪  
・複式簿記導入に向けた講習 (写真上、講師：山形県土地改良区連合会 豊島 剛宏 総務部長) 並びに  
地震災害についての講習 (写真下、講師：鶴岡工業高等専門学校 総合科学科 澤 祥 教授)





# 北楯大堰開削400年記念祝賀会の開催

去る、平成24年11月1日に北楯大堰開削400年記念祝賀会が、庄内町の庄内たがわ農協新余目支所にて開催されました。当日は、約250名の関係者の方々から出席を頂き、北館大学助利長公の偉業と開削に関わった先人達の労苦に思いを馳せながら、祝賀会を盛大に祝うことができました。

## 楯大堰開削400年記念祝



挨拶を述べる田澤理事長



約250名の方々からご参加して頂きました



「余目新田獅子踊り保存会」による演舞が披露されました

## 御祝辞を頂いた来賓の方々



農林水産省東北農政局長 代理  
整備部長 小林 厚司 様



山形県知事 代理  
庄内総合支庁長 会田 稔夫 様



山形県議会議長 代理  
副議長 森田 廣 様



庄内町長 原田 眞樹 様



山形県土地改良事業団体連合会  
会長 佐具 全健 様

乾杯のご発声を県土地連会長の  
佐具様から頂きました



北楯大堰開削の歴史をまとめたDVDが上映されました



# 生き物一期一会

H24に管内で確認された生物をご紹介します。



生まれたての幼生

ウシガエル幼生



ウシガエル成体



マシジミ



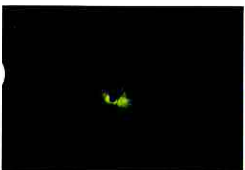
ミズカマキリ



ヤマカガシ



ジムグリ



ゲンジボタル



イチヨウウキゴケ



オクトリカブト



ワレモコウ

# 水路への排雪

これから降雪量が多くなる時期にかけて、本区管理水路へ排雪する方が増えてきます。これにより水路が堰き止められて、雪融け時に水が溢れ出る等の問題が毎年発生しています。水路へは、雪を捨てないようにご理解とご協力をお願い致します。



## 山水里ネット最上川の基本理念

- ① 農家組合員に徹底して奉仕します。
- ② 地域社会と連携して地域の自然環境の保全に努めます。

## 山水里ネット最上川の運営ビジョン

- ① 「あらゆる支出の再検討」を通し「農家組合員の負担の軽減」をはかります。
- ② 農家組合員に対し水を安定的に供給します。
- ③ 地域と連携して水の浄化や景観づくりに努めます。

平成15年12月制定

★本区では、毎週月曜日の朝礼時に上記の「基本理念」と「運営ビジョン」を唱和し、職員の意識向上に努めています。また、予算の作成に当たっても、これら「基本理念」と「運営ビジョン」に沿って編成いたしております。

発行 最上川土地改良区

# 施設傭員募集

募集人員	若干名
応募資格	最上川土地改良区管内に 在住で62歳までの健康な方。
勤務内容	水路看視業務又は揚水機運転業務
申込期日	平成25年1月31日(木)まで 履歴書及び健康診断書を 庶務係まで提出
賃金	日額 7,000円くらい
採用時期	平成25年4月中旬～ 平成25年9月中旬
お問合せ	0234-43-2255 工務課

# 施設傭員募集

# 水利権の厳守について

来年度も、関係機関と協議の上、営農状況 に合わせた取水を心がけますが、用水の均等配分・維持管理用水の適切な使用を行うために、**湛水直播に伴う早期代かき用水の対応や、冬期湛水のための水配分は出来ません**ので、ご理解を頂きますようお願い致します。

〒九九九-七七八一 山形県東田川郡庄内町余目字上梵天塚十五  
電話 0234(四三)二二五五 FAX 0234(四三)二二五七